



すくすく あっぱれ通信

第8号

H25. 9発行 周産部病棟

仙台市立病院 UNICEF・WHO「赤ちゃんにやさしい病院」

認定記念講演会が開催されました!!

秋の気配が感じられるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、地域への母乳育児支援の一環として6月28日に仙台福祉プラザにて、仁志田博司先生(東京女子医科大学名誉教授)・堀武男先生(さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック院長)を講師に迎え、赤ちゃんにやさしい病院認定記念講演会を開催することが出来ました。当日は、予想を上回るたくさんの方々にお越し頂きました。参加された皆様、ご協力いただいた皆様には深く御礼申し上げます。今回は、講演会の様子をお伝えしたいと思います。

赤ちゃんにやさしい病院認定記念講演会の様子

会場には、当院の赤ちゃんにやさしい病院認定までの道のりや、取り組みなどを写真やポスターを掲示し紹介しました。



夕方からの開催でしたが、院内のみならず、遠方からもご参加頂きました。参加者は医師、保健師、助産師、薬剤師、事務など、多職種にわたりました。子育て中のお母さん、妊娠中のお母さんなど一般の方の参加もあり、幅広く興味を持って頂けたと思われまます。

仁志田博司先生より「子どもに愛を育むことの重要性」というテーマで、母乳育児を通して、人としてのやさしさを学んでいくプロセスについてご講義頂きました。



堀武男先生より「母乳育児を進める道筋で学んだ事・伝えたい事」というテーマでご講演頂きました。母子の相互作用、赤ちゃんの行動の意味、体重増加パターンなどについて、データを挙げながらわかりやすくご講義頂きました。



今後も関係機関との連携を更に深め、「赤ちゃんにやさしい病院」として地域に広がる支援活動を行なっていきたいと思います。

これから私たちが、お母さんと赤ちゃんにやさしい支援を目指します!